

児童館（くりのみ児童館を除く 2 4 館）

所 在 地	福井市
所管課等	こども未来部こども育成課

1 指定管理者の概要

名 称	社会福祉法人 福井市社会福祉協議会	代表者	会長 野坂 鐵郎
所在地	福井市田原 1 丁目 1 3 - 6 フェニックス・プラザ 1 階		

2 指定管理期間

平成 3 1 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 3 1 日（第 4 期目）

3 施設の利用等の状況

	(H17年度) 導入前年度	1期目平均 (H18～H22)	2期目平均 (H23～H27)	3期目平均 (H28～H30)	4期目 (R1年度)	4期目 (R2年度)	4期目 (R3年度)	4期目 (R4年度)	4期目 (R5年度)
利用者数 (人)	243,493	304,249	335,675	52,104	40,631	12,183	12,723	21,307	32,783
前年度比 (人)		60,756	31,426	▲ 283,571	▲ 11,473	▲ 28,448	540	8,584	11,476
前年度比 (%)		25.0	10.3	▲ 84.5	▲ 22.0	▲ 70.0	4.4	67.5	53.9

※第 3 期目からの数値は、放課後児童会分を含まない。

※H30 年度にさつき児童館が旭小学校内へ、R4 年度にあさがお児童館を麻生津小学校内へ機能移転したため、2 館減となっている。

4 納付金・指定管理料の状況

（単位：千円）

	R1 年度 導入 14 年目	R2 年度 導入 15 年目	R3 年度 導入 16 年目	R4 年度 導入 17 年目	R5 年度 導入 18 年目
指定管理料	154,720	155,008	155,008	148,779	148,779
納付金	0	0	0	0	0

5 要求基準と達成状況（進捗状況）

要求基準	達成状況
全館の年間総利用者数が 1,500 人に館数に乗じた人数を下回らないこと。	新型コロナウイルス感染症の位置づけが令和 5 年 5 月 8 日から第 5 類に引き下げられ、利用者数は増えてきているが要求基準には達しなかった。
自主事業を毎月 1 回以上行うこと。	引き続き感染対策を行いながら、事前予約と人数制限は行わず「子育てひろば」を毎月 1 回以上開催した。

6 利用者から寄せられた苦情・意見等及びその対応状況

（施設・設備に関すること）

内容：・・・児童館前の路上駐車が危ないと放課後育成室に電話があった。

対応：・・・公民館裏の空きスペースに職員の車を駐車し、児童館前の駐車場は、保護者送迎用とした。児童館周辺へ、駐車禁止の張り紙をするとともに、保護者へ路上駐車禁止の通知をした。児童館前の駐車場が満車の場合は、公民館裏のスペースに停めるように併せて通知した。

（職員の対応に関すること）

特になし

7 利用促進等に向けた取組みの実施状況

計 画	実施状況
一般児童の利用促進	土曜日を中心として、地域連携、造形創作、季節行事などの他、地域の特性に応じた行事を年10回以上行った。
乳幼児とその保護者の利用促進	事前予約や人数制限を設けず、引き続き感染対策を行いながら開催した。健康管理センターにチラシを配布し、子育てひろばの周知を図った。
広報活動の充実	児童館だよりの自治会回覧、児童館パンフレットの配布、市社協の広報誌やホームページで児童館活動の紹介をし、児童館活動の周知を図った。

8 施設、設備の維持管理の状況

項目	実施状況及び確認方法
保守点検、運転、監視業務	指定管理者の責任において、浄化槽、消防設備、電気設備、遊具の保守点検を専門業者に委託して実施した。
清掃業務	各児童館で毎日実施している。消毒も引き続き実施している。
保安警備業務	全児童館に緊急通報装置を設置し、緊急時の体制を整備している。警察官立ち寄り所としても指定されている。全児童館に設置されている防犯カメラで安全を確認しながら、児童館の運営に支障がない範囲で玄関の施錠を行った。
備品管理	指定管理者の指導のもと、館長が備品を管理している。また、指定管理者で備品台帳を作成している。
小規模修繕	小規模な修繕については、随時、指定管理者が実施している。

9 指定管理者のコメント

新型コロナウイルス感染症の位置づけが令和5年5月8日から第5類に引き下げられた後も、引き続き感染予防対策を行いながら、児童が安心して遊ぶことができる場所や遊び方を工夫しながら児童館運営を行った。自主事業の「子育てひろば」は、前年度の事前予約や人数制限を廃止し開催した。サービス向上の取り組みとして、児童館利用者と子育てひろば利用者に児童館の満足度やニーズについてのアンケートを実施した。

館長研修では、カスタマーハラスメントへの対応についてや、児童虐待の現状と対応、障がい児福祉サービスについて学んだ。全体研修では、救急救命講習を開催し、児童の事故やケガへの対応を学んだ。館長、厚生員を対象に、こどもまんなか社会の実現に向けて期待される児童館についての研修を行った。

広報活動の一つとして、児童館活動を広く住民に周知・啓発するため、スマートフォン対応版のサイトを構築した。

10 所管所属の所見

定期報告書類等は遅滞なく提出されており、市と事務連絡を取りながら円滑に日々の運営をされていた。建物についても、点検・清掃・整理整頓が行われ、適切に管理されている。

また、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことで、利用者が69%増加した。要求基準には達しなかったものの、指定管理者の取組みの成果もあって、コロナ禍以前の利用状況に近づいてきている。

研修については時代のニーズに即したテーマを設定して行われており、職員の資質向上に大きく寄与している点が評価できる。

次年度は市と協議の上作成したアンケートを実施し、利用者のニーズを参考にした児童館の改善を行うことで、令和5年度以上に利用者が増加することに期待したい。

11 指定管理者、施設所管所属の評価

評価項目	視点	評価		方法	採点理由
		指定管理者	所管所属		(1)管理項目 月 日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
(1)管理運営 (ア)維持管理業務	保守管理 ・清掃、法令点検の確実な実施	3	3	・点検名、実施回数等のリストの確認 ・関係書類の確認等	4月1日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
	保安業務 ・保安警備の実施状況	3	3	・機械警備についての確認 ・職員による巡回警備の確認等	4月1日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
	備品管理 ・適正な備品管理、台帳の整理 ・市の備品と指定管理者の備品の区分け	3	3	・現地調査で台帳と照合等	4月1日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
	(イ)運営業務 利用時間や休館日の設定状況 ・条例に基づいた営業内容か 受付・承認・利用料金の收受と管理 ・一連の事務の適正な実施	3	3	・業務日報等の確認等 ・関係書類や現地調査により確認等	4月1日確認 (提出書類・施設据付帳簿) 4月1日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
(ウ)報告業務	事業報告書や収支計画書等の提出状況 ・適正な時期、内容での提出	3	3	・関係書類の確認等	4月1日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
(2)サービスの内容 (ア)利用促進の取組	PR活動の推進 ・市政広報やマスメディアの活用 ・ターゲットを絞ったPR	3	4	・関係書類の確認等	利用者の保護者が調べやすいよう、スマートフォンに対応したHPに構築した。
	他施設や地域との連携 ・地域住民との交流 ・地域性を活かしたイベントの開催	3	3	・関係書類の確認等 ・職員へのヒアリング等	
	(イ)サービス向上の取組み 利用者アンケートの活用 ・アンケートの積極的な実施 ・利用者の声の施設運営への反映	3	3	・関係書類の確認等	
	自主事業の実施状況 ・自主事業の積極的な実施 ・新規プログラムの開拓	3	3	・事業報告書の確認等	
(ウ)要求基準の達成状況	あらかじめ設定した数値目標の達成度 ・利用者の増減等	2	2	・事業報告書の確認等	利用者数は増えてきているが、要求基準には達しなかった。
(エ)応募時の提案事項の実施状況	提案事項の実施状況 ・提案事項の確実な実施	3	3	・事業報告書の確認等	
(3)安定性 (ア)管理運営体制	職員の配置状況 ・正職員とアルバイトの配置バランス ・有資格者の配置バランス ・有資格者の適切な配置	3	3	・関係書類の確認等 ・職員へのヒアリング等	
	労働関係法令の遵守 ・適正な労働条件、環境 ・休日の適正な付与	3	3	・関係書類の確認等 ・業務日報等の確認等	
	職員の資質向上の取組み ・定期的な研修の実施	3	4	・関係書類の確認等	社会の動向をつかみ、必要な研修を職員に施している。
	(イ)法令等の遵守 個人情報の管理状況 ・法令等に沿った管理運営 ・個人情報に関する研修の実施 ・マニュアルの有無	3	3	・関係書類の確認等 ・マニュアルの確認等	
(ウ)安全・衛生対策	・安全・衛生面への配慮 ・事故防止対策の有無 ・AEDの適正な管理 ・食中毒防止のための対策	3	3	・現地調査で施設の確認 ・職員へのヒアリング等	
(エ)危機管理 対策・緊急時対策	・緊急時(災害等)の対応ができる体制の整備 ・マニュアルの有無	3	3	・関係書類の確認等 ・マニュアルの確認等	
(4)収支状況 (ア)経理処理状況	・一つの口座での会計 ・適正な内部監査体制	3	3	・会計帳簿と金融機関口座の照合 ・監査結果の確認等	
	(イ)経費削減の取組状況 ・光熱水費の削減 ・再委託費の適正な水準	3	3	・関係書類の確認等 ・職員へのヒアリング等	
合計		59	61		
割合(合計/100点満点)		59	61		

★※評価で3点以外の評価をする場合((1)管理運営含む)は、採点理由に理由・根拠を必ず記入すること。

【参考】全期モニタリング採点基準表(指定管理者及び所管所属)

業務の結果	点数	備考
未実施や実施の遅延がある	1～2点	未実施や遅延の程度に応じて採点理由を採点理由欄に記載すること
標準(協定等に規定されていることを最低限満たしている。)	3点	
事業の実施により、よりすぐれた効果が現れている	4～5点	効果の程度に応じて採点理由を採点理由欄に記載すること

*福井市指定管理者事務処理マニュアル抜粋

くりのみ児童館

所 在 地	福井市グリーンハイツ 9 丁目 1 6 5 番地
所管課等	こども未来部こども育成課

1 指定管理者の概要

名 称	社会福祉法人 竹伸会	代表者	竹内 文憲
所在地	福井市大島町柳 5 0 4 番地		

2 指定管理期間

平成 3 1 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 3 1 日

3 施設の利用等の状況

	(H17年度) 導入前年度	1期目平均 (H18～H22)	2期目平均 (H23～H27)	3期目平均 (H28～H30)	4期目 (R1年度)	4期目 (R2年度)	4期目 (R3年度)	4期目 (R4年度)	4期目 (R5年度)
利用者数 (人)	6,183	7,265	9,273	1,283	639	226	319	559	1,360
前年度比 (人)		1,082	2,008	▲ 7,990	▲ 644	▲ 413	93	240	801
前年度比 (%)		17.5	27.6	▲ 86.2	▲ 50.2	▲ 64.6	41.2	75.2	143.3

4 納付金・指定管理料の状況

	令和1年度 導入14年目	令和2年度 導入15年目	令和3年度 導入16年目	令和4年度 導入17年目	令和5年度 導入18年目
指定管理料	6,290,000	6,241,000	6,241,000	6,241,000	6,241,000
納付金	0	0	0	0	0

5 要求基準と達成状況（進捗状況）

要求基準	達成状況
利用者数の合計が 850 人を下回らないこと。	感染拡大防止に努めながら事業を行い、要求基準を達成している。
自主事業を毎月 1 回以上行うこと。	手話に関する事業を月 1 回以上行っている (手話歌・手話 UD ダンス・手話で遊ぼう)

6 利用者から寄せられた苦情・意見等及びその対応状況

(施設・設備に関すること)

内容：・・・・・・

対応：・・・・・・(指定管理業務への反映状況)

(職員の対応に関すること)

内容：・・・・・・

対応：・・・・・・(指定管理業務への反映状況)

7 利用促進等に向けた取組みの実施状況

計 画	実施状況
利用促進に向けた広報誌や案内の発行	「くりのみ児童館だより」を毎月発行。おまねき会のお知らせ発行。
教養向上を図るための講座・教室の実施	和太鼓教室・お抹茶講座を月1回実施
交流事業の実施	未就園児・障がい児者・高齢者との交流事業を実施 手話サークルとの交流も定期的に実施
季節の製作	月一回程度、季節の製作をしている。(フラワーアレンジメント、父の日、母の日等)
障がい者スポーツの体験	卓球バレー、ボッチャ等を月1～2回実施
バドミントン・卓球	月1～2回程度、地域ボランティアの指導を受け実施
地域交流イベント	地域の方も参加してハロウィンパーティやくりのみフェスタを開催
手話に関する取組み	月2回手話に親しんでもらうため、手話歌、UD（ユニバーサルデザイン）ダンス、手話で遊ぼう等の事業を実施 3月に西部福井店SDGsフェスタに出演し、取組の成果を披露した。

8 施設、設備の維持管理の状況

項目	実施状況及び確認方法
保守点検、運転、監視業務	年2回以上保守点検を実施。消防設備の保守点検については、専門業者に委託し、実施している。 消防設備点検：昌栄産業（7/25） 電気設備点検：三崎屋電工（6/6、10/16、2/5） 建築設備点検：鈴木建築事務所（10/21）
清掃業務	指定管理者の責任において毎日実施している。
保安警備業務	緊急連絡用装置を設置し、緊急時の体制整備を図っている。
備品管理	指定管理者の責任において備品台帳にて管理している。
小規模修繕	指定管理者が実施している。 蛍光灯、消火設備、掃除機の修繕を実施

9 指定管理者のコメント

安全対策に取り組みながら、児童の健全育成に万全を期して行っている。
今後も地域との連携を深め、管理運営に努めていきたい。

10 所管所属の所見

定期報告書類等は遅滞なく提出されており、市と事務連絡を取りながら円滑に日々の運営をされている。建物についても、清掃・整理整頓が行われ、適切に管理されている。

利用者数が達成基準160%となった。新型コロナウイルス感染症が5類に移行したこともさることながら、指定管理者の様々な取組みの成果であると評価できる。

特に、定期的に実施している手話のイベントが好評となっており、今年度は取組みの成果を発表できる機会が提供できたことで、施設利用促進のPRにもつながっている。

また、ハロウィンや児童館フェスタへの地域住民の参加や様々なスポーツの地域ボランティアの支援を実施するなど、地域との協同も進んでいる。

次期も一層指定管理者の強みを活かしたイベントを活発に行い、地域交流と子どもの遊び場となるよう取り組んで欲しい。

11 指定管理者、施設所管所属の評価

評価項目	視点	評価		方法	採点理由
		指定管理者	所管所属		(1)管理項目 月 日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
(1)管理運営 (ア)維持管理業務	保守管理 ・清掃、法令点検の確実な実施	3	3	・点検名、実施回数等のリストの確認 ・関係書類の確認等	4月1日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
	保安業務 ・保安警備の実施状況	3	3	・機械警備についての確認 ・職員による巡回警備の確認等	4月1日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
	備品管理 ・適正な備品管理、台帳の整理 ・市の備品と指定管理者の備品の区分け	3	3	・現地調査で台帳と照合等	4月1日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
	(イ)運営業務 利用時間や休館日の設定状況 ・条例に基づいた営業内容か 受付・承認・利用料金の収受と管理 ・一連の事務の適正な実施	3	3	・業務日報等の確認等 ・関係書類や現地調査により確認等	4月1日確認 (提出書類・施設据付帳簿) 4月1日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
(ウ)報告業務	事業報告書や収支計画書等の提出状況 ・適正な時期、内容での提出	3	3	・関係書類の確認等	4月1日確認 (提出書類・施設据付帳簿)
(2)サービスの内容 (ア)利用促進の取組	PR活動の推進 ・市政広報やマスメディアの活用 ・ターゲットを絞ったPR	3	3	・関係書類の確認等	
	他施設や地域との連携 ・地域住民との交流 ・地域性を活かしたイベントの開催	3	4	・関係書類の確認等 ・職員へのヒアリング等	指定管理者の強みを生かすとともに、地域とも協同しながら事業を実施しているため
	(イ)サービス向上の取組み 利用者アンケートの活用 ・アンケートの積極的な実施 ・利用者の声の施設運営への反映	3	3	・関係書類の確認等	
	自主事業の実施状況 ・自主事業の積極的な実施 ・新規プログラムの開拓	3	4	・事業報告書の確認等	地域と協同しながら、様々な事業を実施しているため。
(ウ)要求基準の達成状況	あらかじめ設定した数値目標の達成度 ・利用者の増減等	3	4	・事業報告書の確認等	数値目標を 60%上回ったため。
(エ)応募時の提案事項の実施状況	提案事項の実施状況 ・提案事項の確実な実施	3	3	・事業報告書の確認等	
(3)安定性 (ア)管理運営体制	職員の配置状況 ・正職員とアルバイトの配置バランス ・有資格者の配置バランス ・有資格者の適切な配置	3	3	・関係書類の確認等 ・職員へのヒアリング等	
	労働関係法令の遵守 ・適正な労働条件、環境 ・休日の適正な付与	3	3	・関係書類の確認等 ・業務日報等の確認等	
	職員の資質向上の取組み ・定期的な研修の実施	3	3	・関係書類の確認等	
	(イ)法令等の遵守 個人情報の管理状況 ・法令等に沿った管理運営 ・個人情報に関する研修の実施 ・マニュアルの有無	3	3	・関係書類の確認等 ・マニュアルの確認等	
(ウ)安全・衛生対策	・安全・衛生面への配慮 ・事故防止対策の有無 ・AEDの適正な管理 ・食中毒防止のための対策	3	3	・現地調査で施設の確認 ・職員へのヒアリング等	
(エ)危機管理 対策・緊急時対策	・緊急時(災害等)の対応ができる体制の整備 ・マニュアルの有無	3	3	・関係書類の確認等 ・マニュアルの確認等	
(4)収支状況 (ア)経理処理状況	・一つの口座での会計 ・適正な内部監査体制	3	3	・会計帳簿と金融機関口座の照合 ・監査結果の確認等	
	(イ)経費削減の取組状況 ・光熱水費の削減 ・再委託費の適正な水準	3	3	・関係書類の確認等 ・職員へのヒアリング等	
合計		60	63		
割合(合計/100点満点)		60%	63%		

★※評価で3点以外の評価をする場合((1)管理運営含む)は、採点理由に理由・根拠を必ず記入すること。

【参考】全期モニタリング採点基準表(指定管理者及び所管所属)

業務の結果	点数	備考
未実施や実施の遅延がある	1～2点	未実施や遅延の程度に応じて採点理由を採点理由欄に記載すること
標準(協定等に規定されていることを最低限満たしている。)	3点	
事業の実施により、よりすぐれた効果が現れている	4～5点	効果の程度に応じて採点理由を採点理由欄に記載すること

*福井市指定管理者事務処理マニュアル抜粋